

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月24日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	新垣 清涼(社大・結)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

- 1 「平成21年度知事提案説明要旨」について以下質問する。
自立型経済の構築に向けた産業の振興と雇用の創出・確保について
 - (1) 「質の高い観光・リゾート地の形成」とはどのような状態を目指すのか。また、高度な人材育成や文化等の地域の優位性ある観光資源を活かしたまちづくりの推進とあるが、具体的な施策の説明を求めます。
 - (2) 「未来をひらく情報通信関連産業の振興」のIT津梁パークの整備やGIXの構築、OSS開発ビジネスの支援について説明を求めます。
 - (3) 「地域特性を活かした農林水産業の振興」では、各施策の取り組みを強化するとあります。具体的な説明を求めます。沖縄ブランドの確立、戦略品目の拠点産地の形成、有機農業の推進及び農林水産業の担い手の育成・確保について伺う。
 - (4) 「地域を支える産業の育成と創出」では
 - ア 海洋生物資源を活用した共同研究の支援とあります、具体的な説明を求めます。
 - イ 特別自由貿易地域での企業誘致の実情・実績と今後の取り組みの説明を求める。
 - (5) 「雇用の安定と職業能力の開発」について
 - ア 若年者への就職支援、子育て中の女性への就職講座開催、40代前半世代への雇用奨励金制度の構築について具体的な説明を求めます。
 - イ 沖縄県雇用再生特別事業基金、沖縄県緊急雇用創出事業臨時特例基金の説明を求める。
- 2 米軍基地問題の解決促進、跡地対策及び戦後処理問題の解決促進等について
 - (1) 「在日米軍の再編と基地の整理縮小」について
 - ア 海兵隊のグアム移転や嘉手納基地より南の返還実現はどのように求めるのか。
 - イ 普天間飛行場の「3年目途の閉鎖状態の実現」を政府に強く求めるとあるが、説明を求めます。
 - (2) 「日米地位協定の見直しの実現等」について
直接米国政府に対し見直しの必要性を訴えたいとあります。前回要請での感触は。
 - (3) 「跡地利用の促進」について
 - ア 現在進められている各地域の進捗状況と今後の取り組みについて説明を求めます。
 - イ 嘉手納より南については新たな公共交通システムの可能性の検討を進めるとあります。説明を求めます。
 - (4) 「旧軍飛行場用地問題の解決促進」について
各地主会や関係市町村と調整を進め解決を図るとあります。各地主会の構成員の数と面積を示し、それぞれの要望と実現に向けた取り組みの説明を求めます。
 - (5) 「不発弾処理」について
 - ア 不発弾処理事業費の全額国庫負担を政府に求めるとあります。その感触と今後の対策はどのように取り組むのか決意を示してほしい。
 - イ 不発弾処理事業費の現在の負担割合で平成20年1年間の県・市町村の負担額は。
- 3 科学技術の振興と国際交流・協力拠点の形成について
 - (1) 「科学技術の振興」について

- ア 県内研究機関の重点課題と研究開発資源の集中化について説明を求めます。
- イ 沖縄科学技術大学院大学の設置について、その進捗状況と今後の課題、取り組みの説明を求める。
- (2) 「国際交流・協力拠点の形成」について
 - 世界のウチナーネットワークの拡充と青少年の交流、平和発信事業について説明を求める。
- 4 環境共生型社会の形成について
 - (1) 「循環型社会の形成と豊かな自然環境の保全に向けた取り組み」について
 - ア 産業廃棄物管理型最終処分場の概要について説明を求めます。
 - イ 赤土等流出防止対策、総合的なサンゴ礁保全対策、やんばる地域におけるマングースなど外来種の捕獲強化について説明を求める。
 - ウ 多良間島等の県立自然公園指定に向けた取り組みについて、これまでの取り組みとその効果、今後の課題と取り組みについて説明を求める。
 - エ 沖縄県地球温暖化対策地域推進計画の成果と見直し策について説明を求める。
 - (2) 「快適で潤いのある生活環境基盤の整備と県土保全」について
 - ア 市街地再開発事業の促進と全島緑化の推進とあります。景観条例や町並み条例の制定が必要と考えるがどうか。
 - イ 河川整備について、局地的な集中豪雨時の赤色回転灯の検討はされたか。
 - ウ 県内の地すべり危険性の高い地域の調査結果とその対策年次計画の説明を求める。
 - エ 津波対策について説明を求める。
- 5 健康福祉社会の実現と安全・安心な生活の確保について
 - (1) 「健やかでいきいきと暮らせる社会の形成」について
 - ア 保育所入所待機児童の解消はどのようにしていつ実現するのか。
 - イ 認可外保育施設への支援強化と地域における子育て支援の推進について説明を求める。
 - ウ 児童虐待に対する相談所の体制充実の具体的な説明を求める。
 - エ 高齢者や障害者への支援体制の強化、女性への暴力防止対策の具体的な説明を求める。
 - (2) 「安心して暮らせる保健医療の充実」について
 - ア 医師等医療従事者の養成確保について説明を求める。
 - イ 患者・利用者の視点に立った医療の確保についてその取り組みの説明を求める。
 - ウ 県立病院の救命・救急医療、離島医療支援、高度・特殊医療等の現状について説明を求める。
 - エ 効率的かつ継続的に提供できるよう、抜本的な改善の取り組みの説明を求める。
 - オ 食品の安全確保について、重点的かつ効率的、効果的な検査及び監視体制の整備強化について説明を求める。
 - (3) 「安全・安心な地域社会づくり」について
 - ア 「ちゅらさん運動」の推進・発展について説明を求める。
 - イ 犯罪被害者等の保護・支援や消費者相談を初めとする各種相談窓口の機能強化について説明を求める。
 - ウ 飲酒運転根絶など交通安全意識を高める取り組みについて説明を求める。
- 6 多様な人材の育成と文化の振興について
 - (1) 学校教育の充実について
 - ア 児童生徒の立ち直り支援と居場所づくりの取り組みについて説明を求める。
 - イ 少人数教育やキャリア教育、外国語活動の語学教育、情報教育の説明を求める。
 - ウ 障害のある幼児・児童生徒への特別支援教育の推進について説明を求める。

- (2) 青少年の健全育成について
 - ア 安全な居場所づくりやさまざまな体験・交流活動の取り組みについて説明を求める。
 - イ 未成年者の飲酒や青少年の深夜徘徊の実態と防止対策について説明を求める。
- (3) 文化とスポーツの振興について
 - ア 組踊や「しまくとぅば」等、県民の文化・芸術活動の推進の取り組みについて説明を求める。
 - イ 沖縄国際アジア音楽祭の開催について、その概要と今後の展望について説明を求める。
 - ウ 平成22年度全国高等学校総合体育大会の開催に向けた取り組みの説明を求める。
 - エ 2009沖縄伝統空手道世界大会の開催概要と今後の展望について説明を求める。
- 7 持続的発展を支える基盤づくりについて
 - (1) 那覇空港の滑走路増設と那覇空港新貨物ターミナルの整備による県経済に対する効果について説明を求める。
 - (2) 那覇港の国際クルーズ船に対応した整備と中城港や本部港の整備の概要について説明を求める。
 - (3) 沖縄西海岸道路の整備計画について説明を求める。
 - (4) 高速道路北中・宜野湾の出入り口の交通渋滞解消の対策を求める。
- 8 離島・過疎地域の振興について
 - (1) ユニバーサル・サービスの確保と若者の定住促進の取り組みの説明を求める。
 - (2) 特産品加工施設の整備について具体的な説明を求める。
 - (3) 離島における医療体制の充実について説明を求める。
- 9 行財政改革の推進について
 - (1) 新組織の設置と新たな行革プランの策定取り組みの工程の説明を求める。
 - (2) 合併市町村の合併後の運営が良好な自治体とそうでない自治体の違いは何か。
- 10 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月24日(火)

順位	時間	氏名(党派)	答弁を求める者
2	20分	山内 末子(民主党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 基地問題について</p> <p>(1) ホワイトビーチへの原子力潜水艦寄港について</p> <p>ア 昨年の寄港回数激増、放射能漏れへの説明や原因究明を求める声に対し、「米軍の運用上の理由」、安全性について米側の主張に追従する政府の姿勢のもと、今年も6回の寄港がある。安全性の確保の観点から県の認識を伺う。</p> <p>イ 停止しているモニタリングポストの状況と、市の調査権を確立すべきではないか。</p> <p>ウ 地元からはうま市、県、米軍とのより具体的な実動防災訓練の開催が必要としているが、対応を伺う。</p> <p>2 教育行政について</p> <p>(1) 新たな教員候補者選考試験について</p> <p>ア 実施の目的について</p> <p>イ どのような効果が期待されるか。</p> <p>ウ 受験者への動揺、影響は考えられないか。</p> <p>(2) 県内小中学校の体力テストの結果とその検証を伺う。</p> <p>(3) 小学校における体育の専門教師の配置計画について</p> <p>3 福祉、医療行政について</p> <p>(1) 本県の若年齢出産の状況、課題、対策を伺う。</p> <p>(2) DV被害状況と対応策、保護施設の整備、管理実態を伺う。</p> <p>(3) 児童虐待被害状況と保護施設の整備、管理実態を伺う。</p> <p>(4) 里親制度の活用の状況を伺う。</p> <p>(5) 細菌性髄膜炎を引き起こす「インフルエンザ菌b型」の患者数と予防ワクチンの公費負担の計画について</p> <p>4 プロ野球キャンプについて</p> <p>(1) 9球団のキャンプでにぎわっており喜ばしい限りである。その実態を伺う。</p> <p>ア 全キャンプの経済効果の総額と分野別効果を把握しているか。</p> <p>イ 雇用効果を伺う。</p> <p>ウ 教育効果を伺う。</p> <p>エ 課題とその対応と、残り3球団の誘致について積極的に取り組むべきではないか。</p> <p>5 沖縄球団設立について</p> <p>(1) 野球人口の多い本県、少年野球、中学、高校とも全国一のレベル。独立リーグの設立がふえ、県内でも球団設立の機運が高まっているが見解を伺う。</p> <p>6 防犯対策について</p> <p>(1) 防犯灯や街灯に青色灯を設置することにより、防犯抑止効果が期待されている。本県の設置状況と取り組みを伺う。</p> <p>7 環境政策について</p> <p>(1) エネルギービジョン策定の進捗状況と今後の取り組みを伺う。</p>			

(2) オニヒトデの大量発生でサンゴ礁が危機的状況である。保全対策についてサンゴ礁保全推進協議会の運用状況と課題、今後の展開を伺う。

8 特別自由貿易地域について

(1) 県はこの地域における企業誘致活動を行っているが、その実績は芳しくない。その理由は何か。企業誘致セミナーで出席者から出された要望や課題について伺う。

(2) 特別自由貿易地域の整備にあと幾らかかるのか。

9 IT津梁パークについて

(1) IT津梁パークの展開によって、何社企業誘致し、その雇用効果は何名か。そのソフトウェア開発企業を何社、何割程度の入居を想定しているか。

(2) IT津梁パークの展開に伴うIT業界からの評価及び指摘、批判をそれぞれ問う。

(3) 上海のソフトウェアパークをモデルにされているが何を参考にしたのか、またできなかったのか。

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月24日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	仲村 未央(社民・護憲)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 不発弾問題について 不発弾爆発事故による凄惨な被害が繰り返された。日本では、戦争損害補償について広く国家の責任を認めず、特に民間人への補償には消極的である。他国々には、すべての戦争被害者に補償がなされ、「戦闘行為終了後の砲弾の爆発、崩落、戦争に関連するすべての事故による負傷又は死亡」など明確な規定を持つ例もある。 知事は国の戦争損害への補償、不発弾処理の責任についてどのような考えに立って、今後の交渉を進めていくか。</p> <p>2 病院事業について (1) 病院職員定数条例を別に定めることは可能か。 (2) 県立病院の事業改善に向けた方向性で、庁内で方針が2極化しているのはなぜか。</p> <p>3 財団法人おきなわ女性財団職員の解雇問題について (1) 9人の嘱託職員を3月で「雇いどめ」するとの情報があるが、事実か。 (2) 該職員らは県男女共同参画センター(ている)に何年勤務しているか。最長勤務年数と平均勤務年数を示されたい。 (3) 該職員らの業務内容、専門性、キャリアをどのように評価しているか。 (4) 雇いどめ、派遣切りなどを行わないよう民間企業への協力を求めながら、行政では指定管理者制度を盾として、雇止め、解雇が許されるのか。</p> <p>4 中城湾港泡瀬地区埋立事業について (1) 埋立免許出願人である県及び内閣府は、沖縄市の埋立計画見直しを受け、港湾管理者に対し、どのような変更手続を要するか。 (2) 公有水面埋立法は埋立免許の「出願事項の変更」を定めている(13条の2)。沖縄市の見直しにより区域縮小、用途変更、設計変更などが予想されるが、同法に従い、添付が求められる図書をすべて列挙されたい。 (3) 上記の手続、図書の作成に要する期間はどの程度か。今後のスケジュールを示されたい。</p> <p>5 ホームレス対策について (1) 県内におけるホームレスの数、現状と近年の傾向を伺う。 (2) 県はホームレス自立支援特別措置法に基づき、どのような施策を展開しているか。 (3) 民間の自立支援、就労支援事業との連携について伺う。</p> <p>6 依存症、アルコール、ギャンブル等の被害について (1) 治療にかかる医療費公費負担の申請件数の推移(10年前との比較等) (2) 精神保健福祉センターに寄せられる相談(こころの電話相談等)への相談件数、内容を多い順から挙げよ。依存症に関する相談の割合、傾向はどうか。 (3) 県警と琉球病院が共同で行った「飲酒運転」との関連調査でどのような傾向が把握できたか。 (4) あわせて、未成年者の飲酒補導件数の推移、人口比における他県との比較について伺う。</p> <p>7 NIEの推進について</p>			

- (1) NIEにはどのような教育的効果が期待されているか。
- (2) 県内での取り組み、実践はどうか。
- (3) 他県では教員向け研修プログラム、NIE担当主事の配置など具体的な推進の動きがあるが、県教育委員会での位置づけ、今後の取り組みについて伺う。
- 8 沖縄盲学校の特別支援学校への移行問題について、その後の関係者との話し合いはどうか。
- 9 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月24日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	瑞慶覧 功(社大・結)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 基地問題について</p> <p>(1) 嘉手納基地の爆音被害について</p> <p>ア 外来機が自由に飛来して訓練している。県は実態を把握しているか。</p> <p>イ タッチアンドゴー訓練等で市街地上空での危険な飛行が頻繁に行われている。県は実態を把握しているか。</p> <p>ウ 頻繁に深夜、早朝の飛行が行われ、騒音防止協定が形骸化している。県は実態を把握しているか。</p> <p>エ 上記のア、イ、ウについてどのように認識し対応してきたか問う。</p> <p>オ 昨年、防衛省沖縄防衛局はコンター見直し作業を行っている。調査報告の内示はいつになるのか。</p> <p>(2) 嘉手納ラブコン返還に向けての経緯とおくれの原因を問う。</p> <p>(3) 普天間基地の中城村における航空機騒音についての県の認識と対応について</p> <p>(4) 北谷町玉上の民家への米軍人子息による投石事件について、県の認識と対応を問う。</p> <p>2 不発弾問題について</p> <p>(1) 不発弾の処理、補償は「国の責任である」が沖縄県民の総意だと思いが、見解を問う。</p> <p>(2) 国は責任を認めていない。沖縄県民の尊厳をかけて国の責任を問う裁判を起こすべきだと思いが、見解を問う。</p> <p>3 労働問題について</p> <p>(1) 雇用・能力開発機構の職業能力開発機構の改廃について県の見解は。</p> <p>(2) 沖縄県立職業能力開発校の非常勤講師の労働条件改善について</p> <p>ア 安定した雇用関係を確立するため、非常勤講師設置規定第4条第2項及び第3項を削除するべきだと思いが、県の見解は。</p> <p>イ 訓練生の夏休み等の期間中における勤務の必要性を認め予算措置を講ずるべきかと思いが、県の見解は。</p> <p>ウ 非常勤講師を厚生年金・健康保険に加入させるべきだと思いが、県の見解は。</p> <p>(3) 「協同労働」法制化の動きについて県の見解は。</p> <p>(4) 本土企業での県出身者の失業者の実態と対策について</p> <p>(5) 国内における外国からの出稼ぎ県系人の国別人数(家族含む)の実態を県は把握しているか。</p> <p>4 福祉行政について</p> <p>(1) 乳幼児・重度心身障害者医療費の有料化問題について</p> <p>ア 県は2月3日に障害者団体の要請を受けている。要請の内容と県の見解を問う。</p> <p>イ 県はあくまで延期を強調しているが、関係機関や団体との協議説明が不十分ではなかったか、見解を問う。</p> <p>(2) 中城村の保育料3人目から無料、嘉手納町の後期高齢者医療の保険料助成等、自治体の独自施策について見解を問う。</p>			

- (3) 県内のホームレスの実態とその対策、支援策を問う。
 - (4) 定額給付金を福祉医療関係に寄附したいと考えている議員の皆さんもいらっしゃると思うが、議員の寄附行為の禁止等との関係を問う。
- 5 産業振興について
- (1) 北中城村美崎海岸の養殖アーサ不作について
 - ア アーサ養殖の経営実態(過去10年)と今年の収穫予想は。
 - イ 泡瀬干潟の範囲には学術的に美崎海岸は含まれないのか。
 - ウ 隣接しているのになぜ北中城側は環境調査が行われてこなかったのか。
 - エ 埋め立ての影響がないとするなら環境調査を行い立証する必要があると思うが、見解を問う。
- 6 国際交流について
- (1) 2009沖縄伝統空手道世界大会の開催概要を伺う。
 - (2) 海外移住者子弟留学生(県費)の2009年度受入人数は。
 - (3) 国際交流と人材育成を図るために、中学・高校生の修学旅行を上海・香港へ奨励してはどうか。
- 7 沖縄国際映画2009開催について
- (1) 映画祭の企画、概要と内容について伺う。
 - (2) 県外からの来沖関係者数と一般客の予想人数は。
- 8 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月24日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	西銘 純恵(共産党)	知事
質問要旨			
<p>1 生活福祉資金貸付制度の拡充について</p> <p>(1) 生活福祉資金貸付は、01年から離職者への貸し付けも可能となり、修学関連の貸し付けが9割と高いが、県民から借りづらいとの声がある。借りやすい制度への拡充が求められている。生活福祉資金の貸付予算額と貸付額、執行率はどうなっているか。執行率が低いのは何が原因か。</p> <p>(2) 雇用破壊や暮らしの不安が広がる中で、制度を知らない人が多い。県民に知らせて借りやすいものにしなければならないと思うが、周知について何う。</p> <p>(3) 申請から決定までの期間が3カ月かかるが、遅過ぎる理由は何か。</p> <p>(4) 連帯保証人の資格条件がクリアできず、相談したが申請に至らなかった件数、連帯保証人としての具体的な資格条件は何か。</p> <p>(5) 平成2年8月14日の厚生省事務次官通知の生活福祉資金貸付制度要綱第11に該当すれば、連帯保証人は必要ないとしているが、連帯保証人を求められているのはなぜか。</p> <p>(6) 緊急経済対策の一環として、生活福祉資金制度の連帯保証人を廃止して県民の暮らしを支えることが必要ではないか。</p> <p>2 生活保護の拡充で県民の暮らしを守るために。</p> <p>(1) 昨年末以来、「派遣切り」によって住居もお金もなく路頭に放り出される住民が急増している。「仕事がない」、「年金から介護保険料、後期高齢者保険料を天引きされたら生活費が足りない」などと、県民の生活困窮が広がっている。生活保護は憲法25条の生存権を保障する制度である。申請用紙を窓口置き、生活保護を必要とする人が迅速に申請ができるように福祉事務所に徹底させること。</p> <p>(2) 生活保護の申請に対して、相談と言ってあれこれの条件をつけて窓口で帰している実態があるが、相談件数と申請件数について</p> <p>(3) 生活保護を廃止した理由別の件数について</p> <p>(4) 生活保護受給者に対する「自立支援」、「就労指導」はどのようになされているか。「辞退届け」を強要している福祉事務所があるが、「辞退届け」件数の推移はどうなっているか。</p> <p>3 国民健康保険について</p> <p>(1) 国保加入は何世帯か。滞納世帯、滞納率、短期証、資格証の世帯数について</p> <p>(2) 病院で10割負担をしなければならない国保証の未交付・窓口とめ置き件数と割合について。</p> <p>(3) 生活実情を無視した強制執行が行われている。ベビーチェアやトイレトーパーホルダーなども強制執行されているが、強制執行の内容と件数、請求金額に対する回収金額、回収にかけた人件費などの経費は幾らか。</p> <p>(4) 高過ぎる国保税を引き下げるために、市町村国保に補助をすることについて</p> <p>(5) 国保法44条の医療費の減免について、実施要綱をつくっている市町村の数と減免の実績について、実績がほとんどないのはなぜか、問題点と改善策について</p> <p>(6) 18歳未満の子供のいる世帯から国保証を取り上げないこと、最低限子供には無条件で国保証を交付すること。</p> <p>(7) 高額貸付制度が国保税滞納者に適用されていない市町村があるが、貸し付けられていない実態と理由について</p>			

- (8) 高額医療費の還付金や出産一時金から滞納額を強制的に徴収している。その実情について
- 4 離島地域における福祉事業の安定化のため介護、看護職員等の専門職員の宿舍確保を図ること。
- 5 学童クラブについて
- (1) 学童クラブに対する施設設置、指導員の待遇改善など具体的な計画と取り組みはどうなっているか。
 - (2) 学童クラブへの障害児の受け入れ、長時間の開設はますますニーズが高まっている。障害児加算と長時間開設加算を国の基準どおり予算措置すること。
 - (3) 大規模学童クラブを適正規模に分離するための施設整備について、全国の状況と、県のこれまでの実績と、今後の計画について
 - (4) 「安心子ども基金」による学童クラブへの支援策を実施すること。支援のための具体策について
- 6 教育問題について
- (1) 学校給食費を支払えない家庭がふえているのに、値上げの動きに父母の不安が広がっている。値上げを予定している市町村と、値上げ額について伺う。物価高騰に関して交付税の措置がなされることになっているが、県も助成して値上げをやめさせること。
 - (2) 保護者や関係者から要望が出ている県立鏡が丘養護学校の校舎改築の計画について、昼間でも暗い寄宿舎の改築を急ぐこと。
 - (3) 公立小中校の特別支援教育について、特別支援学級は国の基準は8人以下だが、県はどうなっているのか。情緒学級の設置やヘルパーの配置などについて、新年度の申請数に対して実施計画はどうなっているか。
 - (4) 「教職員の勤務実態等調査」から教職員の多忙が明らかになった。問題点と改善策について
- 7 カジノ調査のために毎年1000万円以上の予算をつぎ込んでいる。カジノは刑法で禁止されている賭博であり、麻薬、犯罪、売春の温床となる。カジノ予算を削り、カジノ構想を断念すべき。
- 8 米軍再編と軍港移設、那覇港港湾開発の諸問題について
- (1) 借金をして50億円で浦添市の西海岸埋立の本格的工事が始まろうとしている。サンゴや干潟を壊す自然破壊の軍港建設につながる埋め立てである。新軍港は牧港米軍補給基地と一体となって、機能が強化された最新鋭の海兵隊の攻撃出撃基地となり、牧港補給基地は返還できず恒久化されることになる。新基地 軍港建設につながる埋め立てを中止させるべきではないか。
 - (2) 防衛省予算で、浦添軍港建設のためのボーリング調査などの3億円の予算が計上されているが、その内容について説明を求める。
 - (3) 西海岸の埋立工事現場に生息する絶滅危惧種のホソエガサ、天然記念物のオカヤドカリなどの保全策はどのようにとられているのか、説明を求める。
 - (4) 県道港川線の道路建設のため、牧港補給基地の一部を返還できたのだから、自然を破壊して臨港道路つくるより、今ある牧港補給基地内道路を開放または供用道路にするのが現実的であり、最良の対応策ではないのか。
 - (5) 嘉手納基地の外来欠陥機F15が浦添の住宅地上空を飛行している。米軍機はどんな機種でも、県内どこでも訓練でき、自由自在に飛行できるのか。
- 9 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月24日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	奥平 一夫(無所属クラブ)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 施政方針について伺う。</p> <p>ア これまで経験したことのない厳しい経済状況の中、県内でもその影響が各方面で出始めているとした上で、その状況を踏まえ、「現状をどう突破し、未来をどう切り開くか」と述べている。県民の暮らし(生活、福祉、教育、雇用)や中小零細企業、農業・水産業等に対する現状認識と現状突破に対する施策と決意を伺う。</p> <p>イ 「離島・過疎地域の振興」については、「島々ごとの自然・文化の特性を活かした地域づくりを促進し、ユニバーサル・サービスの確保に努め、若者の定住促進及び交流人口の増加を図ります。」としている。知事就任後どう取り組み、どう改善してきたか、以下のことについて伺う。</p> <p>(ア) 交通サービス・アクセス網の確保。</p> <p>(イ) 水の安定確保。</p> <p>(ウ) 生活基盤の安定。</p> <p>(エ) 廃棄物処理。</p> <p>(オ) 医療・福祉サービス。</p> <p>(カ) 雇用環境と若者の定住促進。</p> <p>2 県民の暮らしと雇用について伺う。</p> <p>(1) 生活保護世帯の増加について現状と対応を伺う。</p> <p>(2) 失業者や低所得者に対する生活福祉資金の相談件数と貸し付けの実態及び課題について伺う。</p> <p>(3) 県内中小零細企業経営とセーフティーネット活用の現状について伺う。また20年度内の倒産、事業閉鎖は何件か。</p> <p>(4) 高校・大学生の新規就職内定率の低さに加えて雇いどめなど県内雇用の悪化が伝えられる。その実態と県の対応を伺う。</p> <p>(5) 「県内企業を拡大し、新規事業を興し、企業誘致を図る」と年頭の記者会見で述べておられる。具体策を伺う。</p> <p>3 泡瀬干潟の埋立問題について伺う。</p> <p>(1) 「経済的合理性がない」として公金の支出差しとめを命じた司法の決定にもかかわらず土砂のしゅんせつ工事が始まっている。「国の事業だが県としても肅々と進めていきたい」とする姿勢は県民に対する暴挙であり、地裁判決をないがしろにするもの。県は土砂投入を即刻やめさせるべきである。</p> <p>(2) 県が進める「美ら島沖縄風景づくり計画」(仮称)の目的からしても干潟埋立事業はふさわしいと考えるのか伺う。</p> <p>(3) 21年度の事業計画と事業費(県負担分)について伺う。</p> <p>4 教育行政について伺う。</p> <p>(1) 「教職員の勤務の実態や意識に関する調査」について伺う。</p> <p>ア 報告書に対する教育長の所見を伺う。(どのような実態がわかったか)</p> <p>イ 具体的改善策について伺う。</p>			

ウ 勤務の実態と精神疾患との関連性について伺う。

(2) 教員のメンタルヘルス対策について伺う。

ア さきの議会で対策への取り組みを5つほど挙げておりましたが、それらの経緯と実績について伺う。

イ 休職者の職場復帰の実態、復帰支援とその実績についての報告と教育長の見解を求めます。

(3) 内規見直し問題について伺う。

ア さきの定例会で教育長は「学校の実態等も詳細に把握し検証していきたい。学校現場、校長を初め職員との十分な意見交換を行ってまいりたい」と答弁されておりました。その後の経緯について伺う。

5 医療行政について

(1) 「県立病院のあり方」について伺う。

ア 「県立病院だけ増額するのは他の事業に対し失礼に当たる」との部長発言は、県立での再建は認めないとの県の姿勢か。

イ 「全摘では定数条例が壁になる」との部長発言は法律的な縛りがあるということか。

ウ 独立行政法人化への移行で必要とする政策医療を持続的に担保できるか。

エ 「独立法人化で医師・看護師の流出が起こる」と懸念する声がある。

オ 独立法人化で離島・僻地医療機能は継続的に確保できるか。特に医師・看護師の確保についても明示せよ。

カ 独立法人化は市町村に過大な負担を求めるねらいがあるのではないか。

キ 各地域・職員に対し独法化の基本構想案の説明を行っておりますが、どのような意見・反応があったか伺う。

(2) 県立病院経営再建計画(案)について伺う。

ア 「一般会計のルールではない、政策判断を仰ぐ」として判断を求めた病院事業局の繰出金の増額に応じた知事の見解を伺う。

イ 特例債で不良債務を解消するのはツケの先送りにすぎないとする批判があるがどうか。

ウ これまで何度か健全化計画を実行してきたが実効性がなく頓挫してきた。今度の「経営再建計画」は実効性はあるのか。

(3) 県立宮古病院の課題について伺う。

ア 長い年月をかけてできた「県立宮古病院建設基本構想」を無視した基本計画であってはならないと考えるが見解を伺う。

イ 基本構想では病院だけではなく医療・保健・福祉ゾーンとしての考え方を示している。周辺との調和、有機的なつながりも考えた計画であるべきと思うがどうか伺う。

ウ 離島の病院だからといって病床面積が狭小であっていいはずはありません。当初示された56平方メートルでは「将来の医療に対応できない」との現場や地元の声を真摯に受けとめるべきではないか。

エ 病院の改築で運営・財政支援について宮古島市に対し要請を行っている。その具体的内容と、宮古島市との話し合いの経緯について伺う。

オ 脳神経外科、産科、眼科の医師不足への取り組みと今後の課題。また、住民への影響はどうか。

6 ハンセン病問題解決に向けて

(1) 「ハンセン病問題解決の促進に関する法律」が4月1日施行となる。制度の仕組みや国、県、市それぞれの役割が見えてきたと思うがどうか伺う。

(2) 施行を控えて県の体制は整備できているか。

(3) 両園自治会、宮古島・名護市とどう連携していくか。

(4) 両園の将来構想策定に向けて県はどのようにかかわっていくか伺う。

7 下地島空港及び周辺残地の利活用について伺う。

- (1) 昨年9月に設置された「下地島空港山地有効利用連絡会議専門部会」の目的、陣容、開催時期、検討課題等について伺う。
- (2) 残地の農用地転用と都市計画編入の課題解決に向けた県や市の取り組みの経緯について伺う。

一般質問通告表

平成21年第3回沖縄県議会(定例会)

02月24日(火)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	嘉陽 宗儀(共産党)	知事
質問要旨			
<p>1 米軍基地問題について</p> <p>(1) 米軍再編について</p> <p>ア 「在沖海兵隊のグアム移転に関する協定」について この協定は、辺野古への新基地建設を国際条約に格上げして、新たな基地負担を半永久的に県民に押しつけるものだ。知事として反対表明すべきではないか。</p> <p>イ この協定によって知事の主張する沖合への修正意見も封殺された。この際、明確に新基地建設反対の立場で頑張るべきときではないか。</p> <p>ウ 米軍再編は、第3海兵遠征軍(MEF)の能力を沖縄とグアム、ハワイの3カ所に配備し、多様な拠点で演習を実施することで分散した部隊の相互運用性を維持する米軍の再編強化策でしかないことが明らかになった。それがどうして県民の負担軽減になるのか、県民の納得できる説明を求める。</p> <p>エ これまで知事は米軍再編によって県民の負担軽減になると主張してきたが、具体的に軽減になったと思っているか。軽減されている実態があれば説明せよ。</p> <p>(2) 新基地建設について</p> <p>ア 辺野古への基地建設は、新年度予算で護岸工事費が組まれるなど新たな展開がある。建設場所の県との合意なしの頭越しの横暴だと思うが、知事の所見を伺う。</p> <p>イ 貴重なアオサンゴ群落が発見されたが、県として実態調査はやっているか。</p> <p>ウ 高江のヘリパッド建設は、防衛局が地域住民を裁判に訴えて力づくで押さえ込んで工事を強行しようとしている。許されない。知事の所見を伺う。</p> <p>(3) 普天間基地の危険性の除去について</p> <p>ア 米国内の海兵隊航空基地に適用されている安全基準はどのような内容か。</p> <p>イ その基準による普天間の危険地域での住民の実態はどうなっているか。</p> <p>ウ 普天間基地の危険性の除去と言うのであれば、アメリカに普天間基地に安全基準を適用するように要求すべきではありませんか。</p> <p>エ 知事公約との関係では、今までの知事の態度では危険性の除去はできないと考えます。もっと明確に県民の立場で行動すべきです。決意を伺う。</p> <p>(4) 伊芸区の銃弾被弾について</p> <p>ア 銃弾の鑑定結果はどうなっているか。</p> <p>イ 米軍は演習によるものではないと発表しているが、どう思うか。</p> <p>ウ これまでの被弾事件は何件で、真相が明らかになったものとうやむやにされた件数は。</p> <p>エ 米軍演習によるものでないと言うのであれば、演習場に立ち入りして調査をすべきです。米軍に求めるべきですが、決意を伺う。</p> <p>(5) 戦闘訓練による爆音被害について</p> <p>ア 爆音被害は嘉手納基地を拠点に米空軍と海兵隊の合同即応訓練(F22ステルスの配備、F18戦闘攻撃機)など、大量の外来機の飛来・訓練にある。知事の認識を問う。</p> <p>イ 基地機能強化の実態を掌握しているか。</p> <p>ウ 住民上空を戦闘訓練しているが、米軍に中止を申し入れるべきだ。決意を伺う。</p>			

2 知事訪米について

- (1) 知事訪米の具体的な成果はあったか。あれば具体的に説明せよ。
- (2) 知事訪米後の米軍の横暴な態度が目には余るが、沖縄現地での米軍幹部への直訴が県民の負担軽減につながると思うが、所見を伺う。
- (3) 知事は、訪米のことよりもまず辺野古や高江の住民の声を聞くために現地を訪れて直接対話するべきではありませんか。

3 ヤンバルの林道工事による貴重な森林の伐採について

- (1) ヤンバルの自然を破壊している北部地域森林計画に基づく林道工事と森林の伐採・皆伐は、直ちに直視して工事を中止すべきではないか。
- (2) 知事の責務は、ヤンバルの森を世界自然遺産に登録を求めることではないか。

4 泡瀬干潟埋立問題について

- (1) 「埋立事業に経済的合理性がない」との判決を無視してなぜ埋立工事を強行するのか。経済的合理性があると判断したのであれば、その根拠は何か。
- (2) 今回の判決に対して、土木建築部の幹部が「判決は司法による行政への介入だ」と批判していると全国ネットのテレビで放映されたが、発言の真意は何か。裁判制度そのものを否定する発言は公務員として許されるか。
- (3) 埋立免許に生き物たちの保全が条件になっているが、現在進められている工事はすべての生き物たちを生き埋めにしているが、保全策はとったか、問題はないか。
- (4) 貴重な泡瀬干潟はラムサール条約に登録すべきと考えるが、所見を伺う。

5 特別自由貿易地域の問題について

- (1) 土地の処分状況はどうなっているか。
- (2) 特別自由貿易地域の企業の入社は何社で、入居率は幾らか。
- (3) 特別自由貿易地域の企業に関する入居基準はどうなっているか。それを満たしていない企業が入居しているとの声があるが、実態はどうか。
- (4) これまで特別自由貿易地域に投資した金額は幾らか。

6 教育問題について

(1) 「学力向上推進運動」について

- ア 現在まで進めてきた「学力向上推進運動」の結果が「全国学力テスト」全国最下位になっていると考える。それで「達成度テスト」はやめるといいますが、その総括はしたのか。
- イ 「夢・にぬふぁ星プラン」が策定されているが、従来とどこが違うのか。
- ウ 「教職員の勤務実態や意識に関する調査」を見ると、いかに学校現場が疲弊しているかを痛感する。その原因は分析したか。
- エ 秋田県の学力向上に向けての取り組みの教訓は何か。学ぶ点はあるか。
- オ 今回の実態調査の結果を踏まえて、学校現場が元気を取り戻すために「ILO・ユネスコ 教員の地位に関する勧告」の方向で改善策を策定し、具体的に実施すべきと考えるがどうか。

(2) 子供の非行について

- ア 非行の実態はどうなっているか。大麻汚染の状況は把握しているか。非行少年全国一の実態をつくり出した最大の原因は何か。対策はあるのか。
- イ 学校現場に管理職をふやす方法は管理統制を強化するものであり、ますます学校の教育現場が荒廃することになると考えるが、所見を伺う。

(3) 障害児教育の充実強化について

沖縄盲学校の独立校としての充実強化を図るべきだと考えるが、決意を伺う。

(4) 高校歴史教科書改ざん問題について

- ア 文科省は、裁判の判決や県民の声を無視する態度を変えていません。知事はもっと県民の立場で史実を教科書から消すなど強く申し入れるべきではないか。

7 沖縄市における産業廃棄物処理施設の建設について

- (1) 沖縄市の北部地域に産業廃棄物処理施設の建設計画が進められているが、県はどのような対応をしているか。
 - (2) この業者は現在でも許可基準を無視して違法な処理を続けているが、現在までどのような対策をとってきたか。警察はこの違法な状況について知っているか。
 - (3) この業者は米軍基地からの廃棄物を受け入れているが、その実態を把握しているか。米軍基地の廃棄物処理は基地内で行い、住民地域への持ち込みを禁止すべきではないか。
- 8 子育て支援事業の強化について
- (1) 「地域子育て支援事業費」について、従来どおりの県負担を求めるべきだという関係団体の要求を尊重すべきと考えるが、決意を伺う。
 - (2) 沖縄県子ども会育成連絡協議会の事務所賃貸料の減免措置はどうなっているか。
- 9 警察行政について
- (1) 沖縄警察の新庁舎建設問題については現在地に敷地を確保し建設すべきだと考えるが、なぜそれができなかったか。
 - (2) 振り込み詐欺の実態はどうなっているか。
- 10 我が党の代表質問との関連について